

OSAKA 大阪

根っ子から

を、支えるタウン誌でありたい。

御堂筋新聞

ありがとうございます。

紙面媒体として復活しました。

今年の2月に御堂筋新聞の復刊と併せ、インターネットによる「御堂筋 on Web」を発信してまいりました。長年にわたり大阪の代名詞である「御堂筋」のロゴを目にすることを心待ちにしてくださった読者の方々に改めて感謝を申し上げます。3月からは目指すべき紙媒体としての復活のためウェブのみに転換し、ようやくこの12月より毎月一日に紙面を発行するによしとする態勢が整ったと自負しています。フリーペーパーの役割は、その地域に活躍する方々にとって潤いのある情報を届けるのが第一と考えます。奇を衒^てうことなく、私たちスタッフが読者の視点に立ち、忙しい日常の一服の清涼となるよう足で稼いだ大阪の魅力ある側面を、文字の力で伝えていきたいと思えます。創刊から変わらぬグリーンの「御堂筋」ロゴは、新芽の力強さをイメージしています。元気を共有できる紙面をお届けする意思を込めて、応援して下さいている皆さまと共に、スタッフ一同登場させていただきました。



今後とも、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

御堂筋新聞編集スタッフ一同

- ・ 地域、読者、紙面の健全な関係
- ・ 小さくともキラリと光る情報の発信
- ・ 楽しくて役に立つ紙面創り
- ・ 目指すは読者参加型
- ・ 潤いをもたらす情報誌

1970年日本初のタウン誌としての創刊以来、御堂筋新聞は常に大阪に密着した情報紙でありたいと考えてきました。創刊38年を迎えた今年、WEB連動型の新しいタウン誌として生まれ変わりました。新しい御堂筋新聞にご期待ください。これからも皆様と一緒に歩んで行きたいと考えています。弊紙に対するご意見をお待ちしております。

深堀 正晶